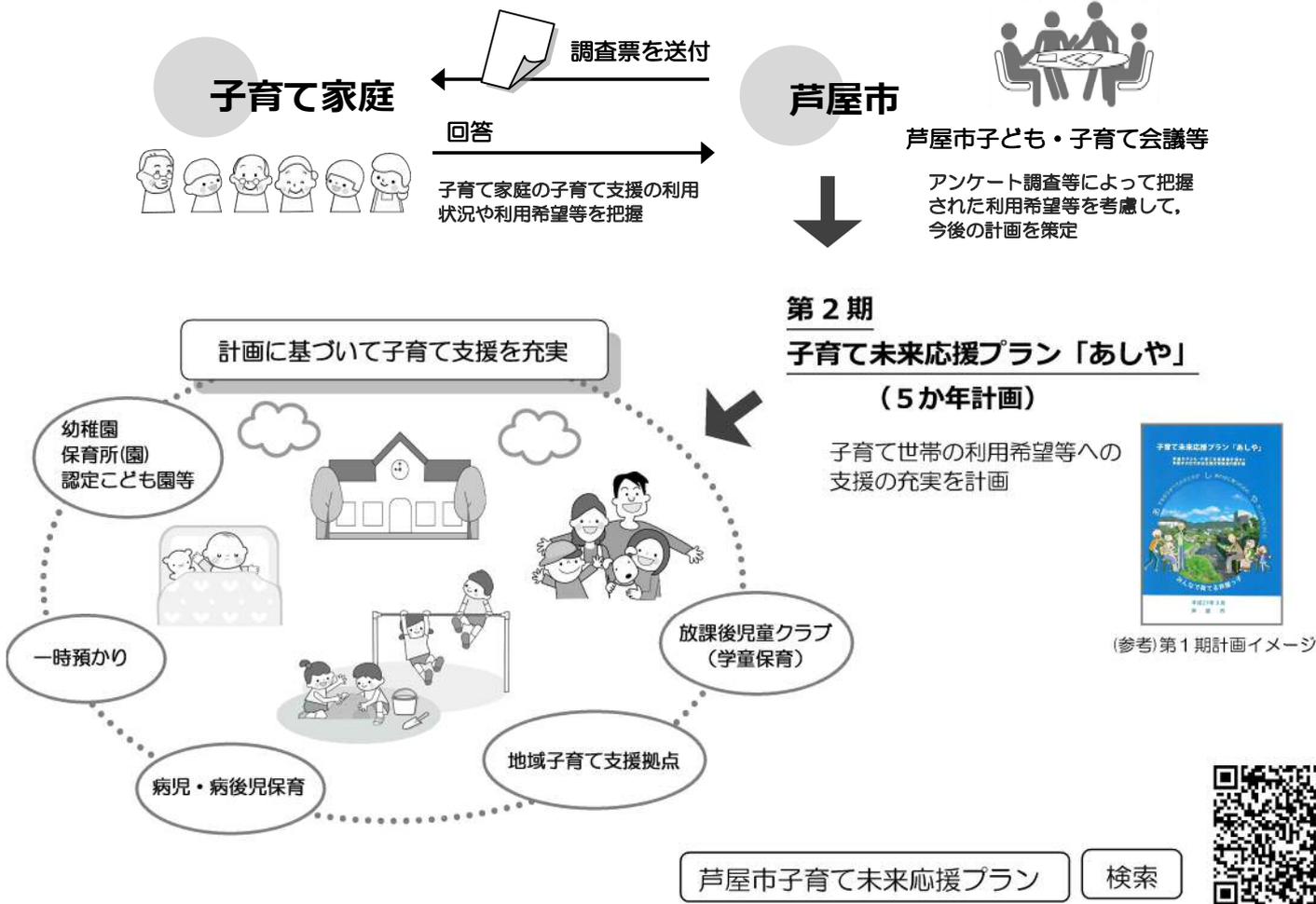


いただいた回答は芦屋市の子育て支援の充実に生かしていきます



【用語解説等】

	用語	解説等	利用料金
さ 行	障がい児支援施設	指導と訓練、その他集団適応など必要な支援を受けたり、心身の発達に支援を要する児童が、通所により放課後を過ごしたりする施設	利用したサービスの費用の1割を負担(月額の上限があります。)
な 行	認可外保育施設	都道府県知事等の認可を受けていないが、保育所と同様の業務を目的とする施設	各実施主体で、それぞれ料金設定が異なります。
は 行	病児・病後児保育	病気やけがにより、保育所等で他の児童との集団生活が困難な児童を一時的に預かる事業	1人日額 2,000円
	ファミリー・サポート・センター	地域において育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、育児について助け合う会員組織	平日 7時~19時 最初の1時間まで800円
	ベビーシッター	保育者が子どもの家庭で保育する事業	各実施主体で、それぞれ料金設定が異なります。

※ 事業・サービス・利用料金は、年齢・条件・実施主体によって違うものがありますので、あくまで目安として参照してください。また、記載内容は調査実施時点のもので、今後変更になる可能性があります。

子育て支援に関するアンケート調査

～調査の趣旨とご協力をお願い～

【ご協力をお願い】

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

芦屋市では、『子育て未来応援プラン「あしや」』（平成27～31年度）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、市民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関する各施策の今後の取り組みを検討するため、本調査を行います。

このアンケートは、平成32年度からの5か年の事業計画を決める大切なものですので、ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

※ この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの小学生のお子さんのいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただきました。

※ ご回答は、すべて無記名で、個人が特定されることや、他の目的に使用することはございません。

※ 設問中の「*」については、別紙に用語解説を記載しています。

平成30年11月

芦屋市長 山中 健

To those who need English translation

(英語の翻訳を必要とする方へ)

This survey is not obligatory. Translated questionnaires have been prepared. So if you cooperate this survey, please send an E-mail to the following address. Thank you.

E-mail : kodomoseisaku@city.ashiya.lg.jp

- ご回答は、できるかぎり封筒の宛名のお子さんの保護者の方をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時刻を、24時間表記で記載してください。
(例) 9時～18時、17時まで
- 宛名のお子さんが小学4年生以上の方は、小学生ご本人用の調査票を小さい方の封筒(子ども用封筒)に入れた上で、ご記入いただいた調査票とともに、同封いたしました返信用封筒に入れて、
12月17日(月)までにご返送ください。(切手は不要です。)
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問合せ】芦屋市こども・健康部子育て推進課

電話：38-2045 (平日9:00～17:30 (12:00～12:45は除く))

FAX：38-2190

問 11 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

施設・事業	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
①図書館（分室含む）			
②市民センター・公民館			
③青少年センター・体育館			
④児童センター（上宮川文化センター）			
⑤特別支援教育センター（保健福祉センター） 障がいのある子どもに対する教育的支援を行う拠点			
⑥スタディールーム（子育て支援センター）			
⑦ミュージックスタジオ（子育て支援センター）			
⑧子育て世代包括支援センター（保健福祉センター） 妊娠期から子育て期を切れ目なくサポートする身近な相談窓口			



4.お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|---|-----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労，以下同様）で
就労している | } | 【(1) -1へ】 |
| 2. フルタイムで就労しているが，産休・育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労，以下同様）で
就労している | | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが，産休・育休・介護休業中である | | |
| 5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は就労していたが，現在は就労していない | } | 【(2) へ】 |
| 6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで就労したことがない | | |

(1) - 1 **(1) で「1~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。**

1週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」，「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は，もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|---|-----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労，以下同様）で
就労している | } | 【(2) -1へ】 |
| 2. フルタイムで就労しているが，育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労，以下同様）で
就労している | | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが，育休・介護休業中である | | |
| 5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は就労していたが，現在は就労していない | } | 【問 13 へ】 |
| 6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで就労したことがない | | |

(2) - 1 **(2) で「1~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。**

1週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」，「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は，もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

問 13 **問 12 の (1) または (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にかがいます。**該当しない方は、問 14 へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 **問 12 の (1) または (2) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。**該当しない方は、問 15 へお進みください。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ___ 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム 2. パート・アルバイト等	}
→1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間	

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ___ 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム 2. パート・アルバイト等	}
→1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間	



5. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 15 **すべての方にうかがいます。** この1年間に、お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった ---▶【問 15-1へ】
2. なかった ---▶【問 16へ】

問 15-1 **問 15で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。**

お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数を数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	日数
1. 母親が休んだ	日
2. 父親が休んだ	日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
4. 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児保育*を利用した	日
6. ベビーシッター*を利用した	日
7. ファミリー・サポート・センター*を利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他 ()	日

【問 16へ】

問 15-2 **問 15-1で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」のどちらかに○をつけた方にうかがいます。**

その際、「できれば病児・病後児保育*施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその日数についてもご記入ください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生し（別紙参照）、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育*施設等を利用したい → 年間____日
2. 利用したいとは思わない



6. すべての方に、お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問 16 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数をご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

利用している事業・日数（年間）		今後の利用意向
1. ファミリー・サポート・センター*	日	ある ない
2. ベビーシッター*	日	ある ない
3. 障がい児支援施設*	日	ある ない
4. その他（ ）	日	ある ない
5. 現在利用していない、今後も利用意向はない		

問 17 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（別紙参照）

1. 利用したい	計	日
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）		日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など		日
ウ 不定期の就労		日
エ その他（ ）		日
2. 利用する必要はない		

問 18 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数をご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア 親族・知人にみてもらった	泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ ^注 ）を利用した	泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設*、ベビーシッター*等）を利用した	泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ その他（ ）	泊
2. なかった		

注：児童養護施設、障がい児支援施設*等で一定期間、子どもを養育・保護する事業



7.お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 19 **すべての方にかがいます。** お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。または、過ごしてましたか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日くらい
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室（キッズスクエア ^{注1} 等）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ ^{注2} （学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. コミスク ^{注3}	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター*	週（ ）日くらい
9. 障がい児支援施設*	週（ ）日くらい
10. その他（ ）	週（ ）日くらい

注1：小学校を利用して、地域の方の参画も得ながら、児童が放課後や長期休業中などを安心して過ごせる居場所の提供を行う事業

注2：保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供するもの。なお、利用にあたっては一定の利用料がかかり、各実施主体で料金設定が異なります。

注3：地域社会の中で、文化活動・スポーツ活動・福祉活動・地域活動等を通じて、よりよいコミュニティの創造・発展を図ることを目的に活動している団体

問 20 **すべての方にかがいます。** お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日くらい
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室（キッズスクエア等）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. コミスク	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター*	週（ ）日くらい
9. 障がい児支援施設*	週（ ）日くらい
10. その他（ ）	週（ ）日くらい

問 21 **問 19 または問 20 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にかがいます。** 該当しない方は、問 22 へお進みください。

土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の三季休業中に利用したいですか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用したい時間帯をご記入ください。

1. 土曜日に利用したい	____時から ____時まで
2. 日曜日・祝日に利用したい	____時から ____時まで
3. 夏休み等の三季休業中に利用したい	____時から ____時まで
4. 利用希望はない	

問 22 **すべての方にかがいます。**家の近くの子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑などの自然が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない
10. 遊び場周辺の道路が危険である
11. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
12. 特に感じることはない
13. その他（)

問 23 **すべての方にかがいます。**身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場
2. 子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場
3. 子どもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場
4. 子ども自身が悩みを相談できる場
5. その他（)



問 28 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 子育てに関する相談、情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の場の充実
3. 地域における子どもの居場所の充実
4. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
5. 子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実
6. 子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実
7. 子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
8. 児童虐待やいじめなどに対する対策の充実
9. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実
10. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
11. 教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
12. 仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実
13. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発
14. その他 ()

問 29 過去1年間に、次の手当や援助などを受けたことがありますか。①～④のそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

	受けている	受けたことがある	受けたことがない
①就学援助 ^{注1}	1	2	3
②児童扶養手当 ^{注2}	1	2	3
③生活保護	1	2	3
④養育費	1	2	3

注1：学校給食費や学用品費等の支払いにお困りの保護者の方に対し、申請にもとづいて費用の一部を援助する制度です。

注2：ひとり親世帯等（父または母が重度障がい者の場合を含む）で、18歳に達した年度末（中度以上の障がいのある児童は20歳）までの児童を養育している方に支給される手当です。

問 30 お子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供
2. 仲間と出会え、一緒に活動できる場所
3. 自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供
4. 地域における子どもの居場所の提供
5. 読み書き計算などの基礎的な学習への支援
6. 子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所の提供
7. 低い家賃で住める場所（寮や下宿のようなところ）
8. 生活や就学のための経済的補助
9. 進路や生活などについて相談できる場所
10. 会社などでの職場体験等の機会の提供
11. 仕事に就けるようにするための就労に関する支援
12. 進学や資格を取るための発展的な学習の支援
13. 特になし
14. その他 ()

3.放課後のすごしかたについて

問8 あなたは放課後に、だれとすごすことが一番多いですか。(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 家族のおとな | 2. 家族以外のおとな |
| 3. 学校の友だち | 4. 学校以外の友だち |
| 5. きょうだい | 6. 一人でいる |
| 7. その他 () | |

問9 あなたは放課後に、どこですごすことが一番多いですか。(1つに○)

- | | |
|--|---|
| 1. 自分の家 | 2. 友だちの家 |
| 3. じゅくや習いごと | 4. 学校 |
| 5. キッズスクエア・学童保育 <small>がくどうほいく</small> | 6. 公共施設 <small>しせつ</small> (図書館・児童センター・体育館など) |
| 7. 公園 | 8. お店 |
| 9. その他 () | |

4.あなたの考えについて

問10 あなたは、自分のことについてどう思いますか。(1)～(3)のそれぞれについて、あてはまるものに○をしてください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
(1) 自分にはよいところがあると思う	1	2	3	4
(2) 自分には将来 <small>しょうらい</small> の夢 <small>ゆめ</small> や目標 <small>もくひょう</small> がある	1	2	3	4
(3) 頑張れば <small>がんば</small> 、いいことがある	1	2	3	4

問11 あなたには、今なやんでいることや心配なこと、こまっていること、だれかに相談そうだんしたいと思っ
ていることがありますか。下の中からあてはまるものがあれば全部に○をしてください。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 学校での生活のこと | 2. 友だちのこと |
| 3. 家族のこと | 4. 勉強のこと |
| 5. 家での生活のこと | 6. じゅくや習いごとのこと |
| 7. とくにない | 8. その他 () |

問12 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。下の中からあてはまるものがあれば全部に○をしてください。

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 家族のおとな | 2. 学校の先生 |
| 3. 学校の友だち | 4. 学校以外の友だち |
| 5. きょうだい | 6. 家族・学校の先生以外のおとな |
| 7. とくにいない | 8. その他 () |

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。小さい方の封筒ふうとう(子ども用封筒ふうとう)に入れて、ご家族の方のアンケートと一緒に大きい方の封筒ふうとうに入れて、ご返送ください。